

愛する人が 殺されたら

—復讐の相手—



東郷 潤

田舎道を、人々がノンビリと歩いています。



一人の女性が道端に落ちているメガネを拾いました。

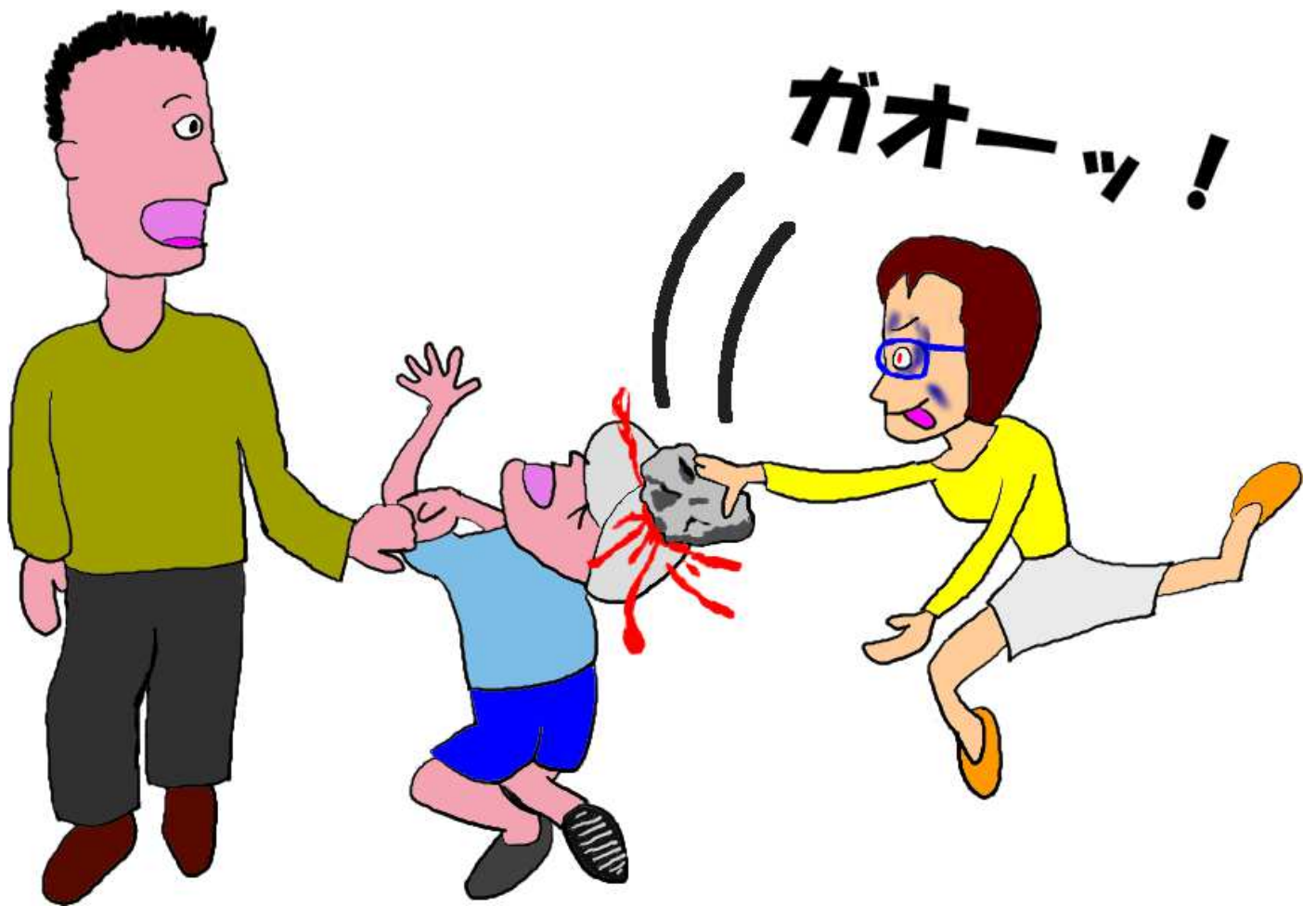
キヤー!



どうしたというのでしょうか？ 拾った
メガネを掛けた女性は、強いショック
を受けました。

**グルルルル
殺す、殺す、殺す...**





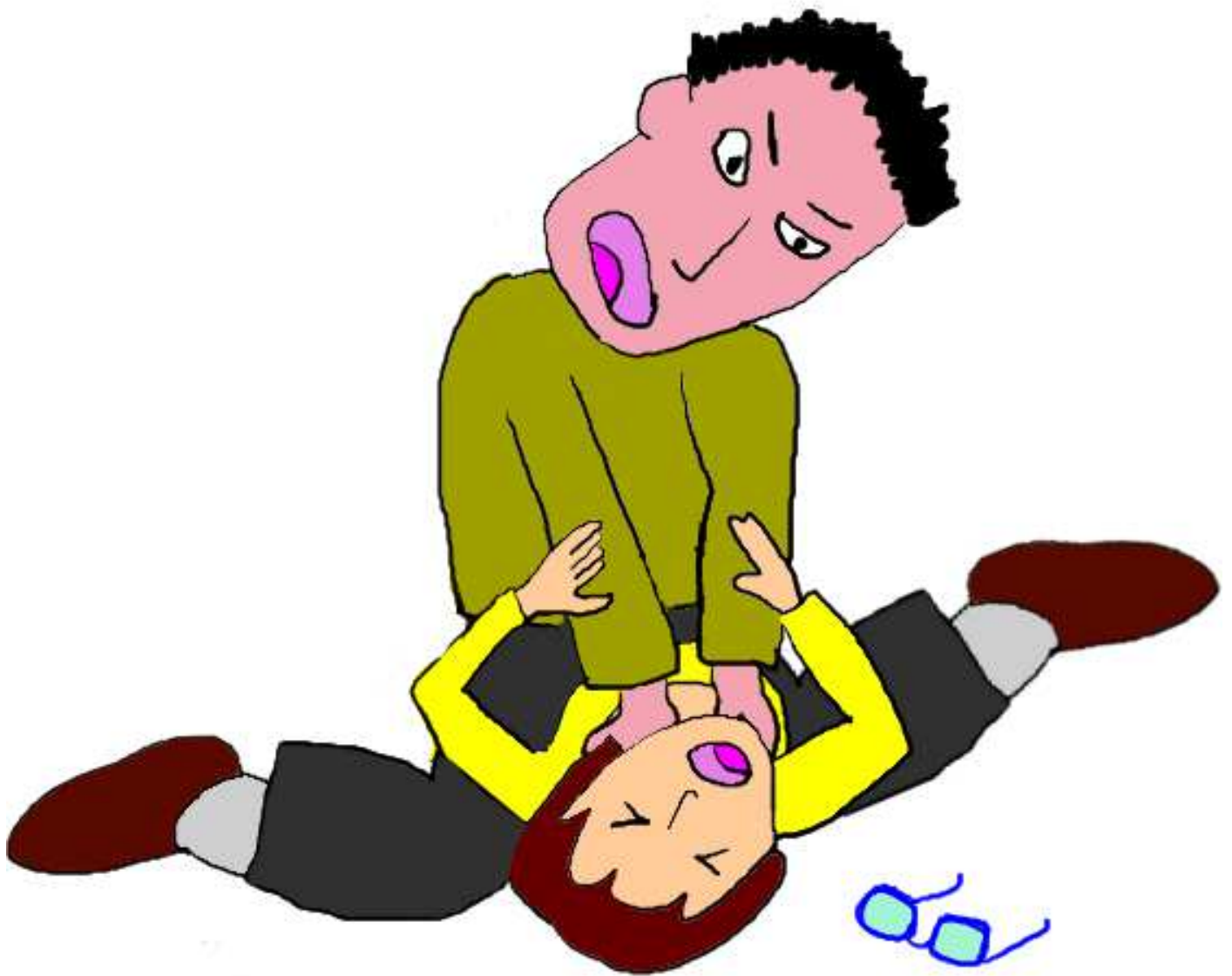
ああ、大変！！ 人が殺されてしまいました。

突然、子供を殺されてしまったのです。
お父さんは、とても怒りました。

貴様、俺の子に
何をするんだ！？



死ね！
復讐だ！



ああ、また人が殺されてしまいました。

それから幾日かが過ぎました。



一人の男性が道端に落ちているメガネを拾いました。

うわあ！



どうしたというのでしょうか？ メガネを掛けた男性は、強いショックを受けました。

グルルルル
殺す、殺す、殺す…



ガオーッ！

もしもし、
警察ですか？

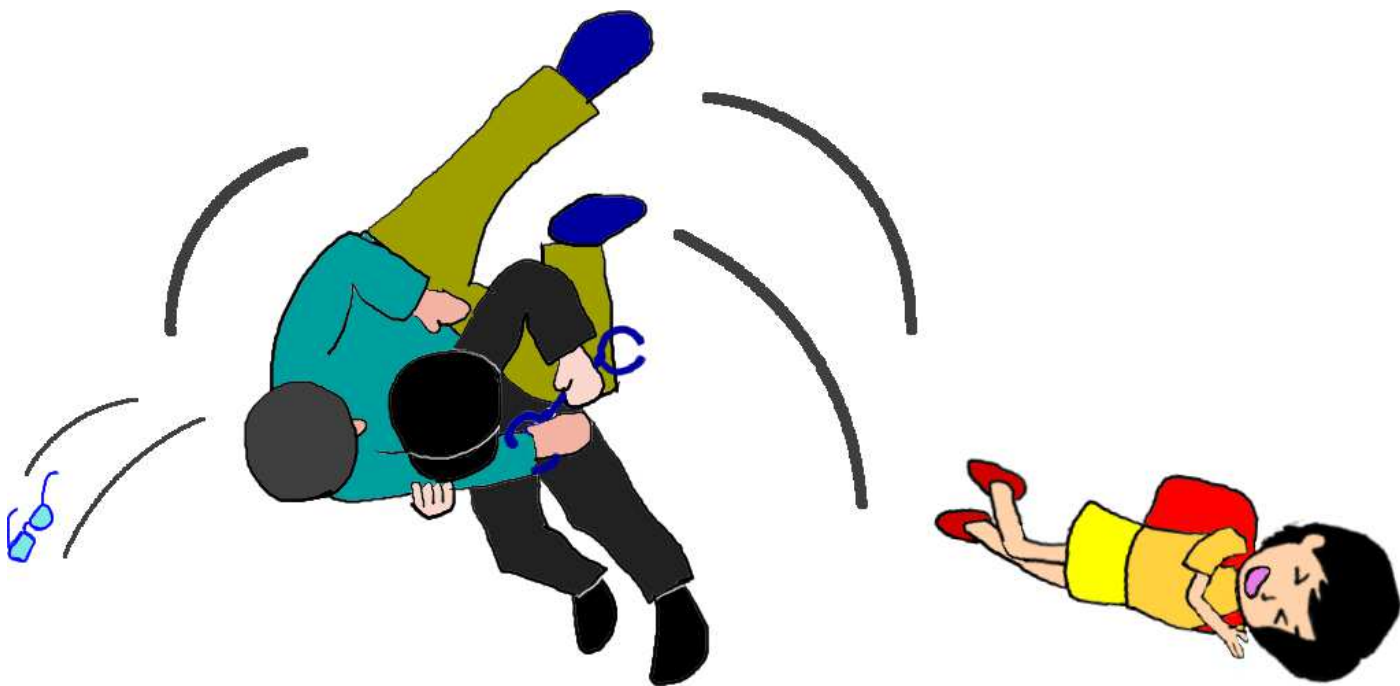


ああ、また人が殺されてしまいました。

警察が駆けつけました。



殺人者はすぐに逮捕されました。



そして、裁判が開かれました。



殺された女の子には、お母さんがいます。彼女は、必死に裁判官に訴えました。

**あいつを死刑にしてください！
被害者は何の罪もない
小さな子どもです。**



**私の娘は、
この男に残酷に
殺されたのです！**



裁判の判決が出ました。

被告人を死刑に処す



やったー！！ 万歳！！



そしてある日、死刑が執行されました。



ああ、また人が殺されてしまいました。

さて、メガネが落ちている田舎道です。
人々は殺人事件が有ったことも忘れて、
ノンビリと歩いています。



一人の女性が道端に落ちているメガネ
を拾いました。

キヤー!



どうしたというのでしょうか？ メガネを掛けた女性は、強いショックを受けました。

グルルルル
殺す、殺す、殺す...



俺の孫に何を
するんだ!?



ああ、また人が殺されてしまいました。

突然、孫を殺されてしまったのです。お爺さんは、とても怒りました。

なんで殺したんだ!?

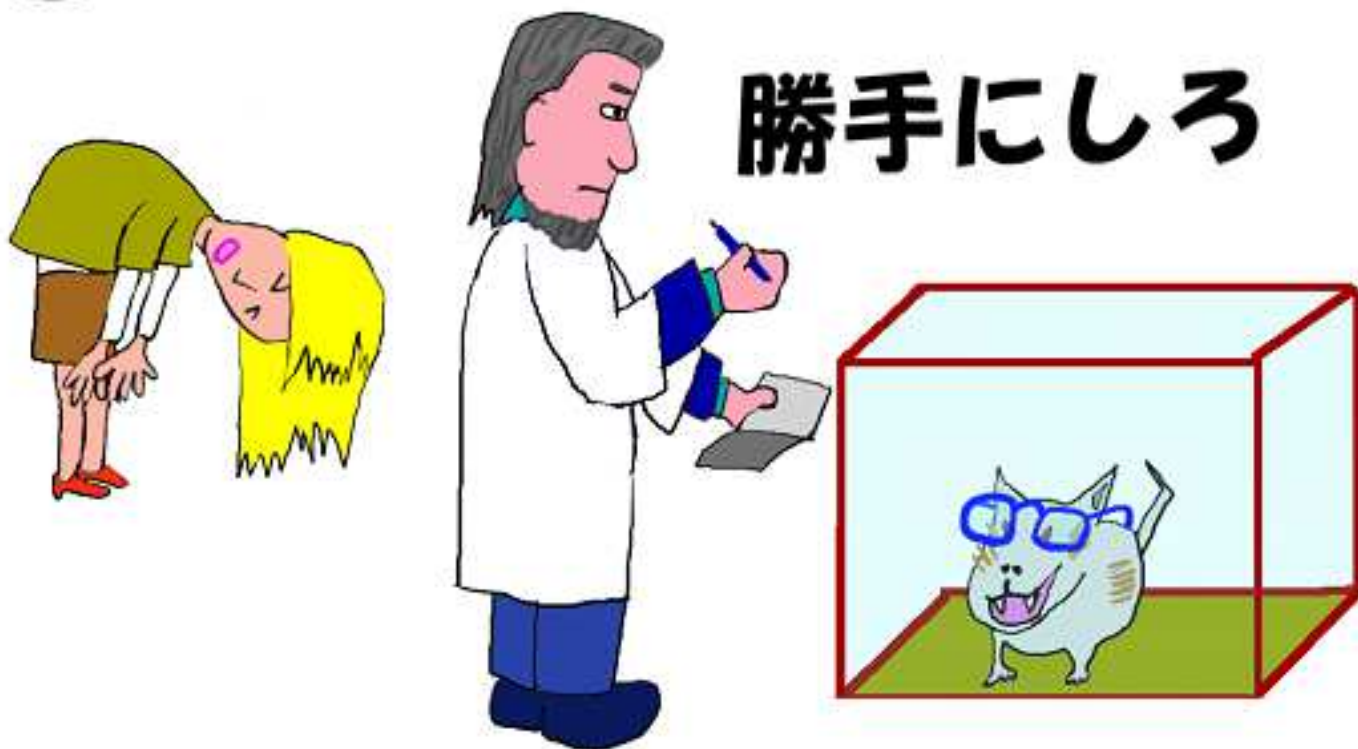


ごめんなさい。

あ、あのメガネをかけたら、急に殺さなきゃいけないって、思って

おじいさんは、復讐心に燃えて、殺人の
動機・原因を究明することとしました。

私にも手伝わ
させてください



おじいさんと加害者の女性は、メガネを徹底的に調べあげました。

実験結果です

やはり、これが原因か...

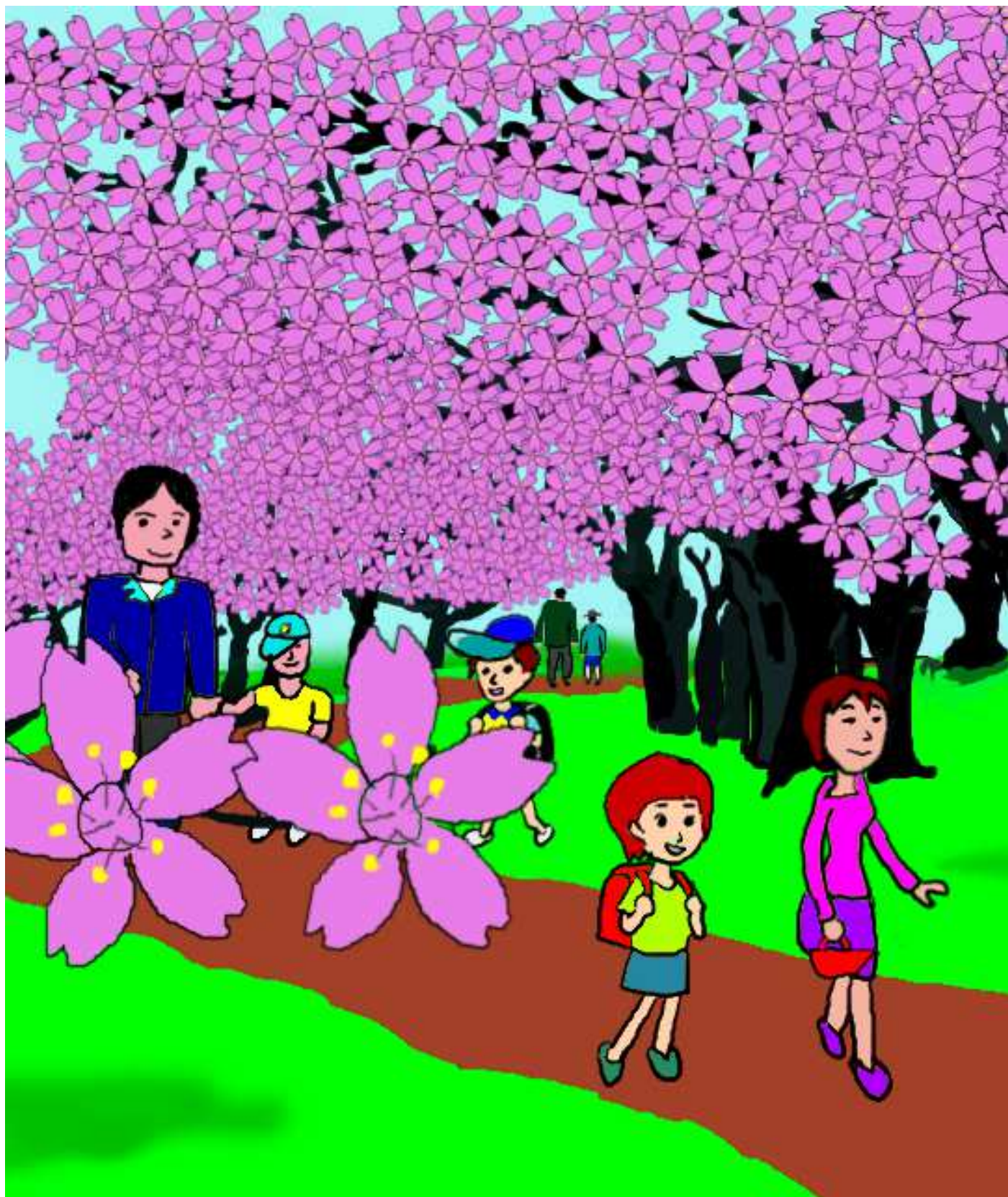


間違い有りません。このメガネこそが、連続殺人事件の原因です。

おじいさんは怒りに燃えて、殺人の原因に復讐しました。



その後、人が殺されることは有りませんでした。



ねえ、あなた。もし愛する人が殺されたら、

復讐は、**人**に
しますか？

原因にこそ、
復讐したくは
無いですか？

あとがき ー絵本「愛する人が殺されたら」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2009